

報道関係各位

2月11日（月・祝）に千葉大学で開催される「Chiba Winter Fes 2019」にて、千葉エコ・エネルギー株式会社とその関係会社である株式会社つなぐファームがさつまいもジャムを販売します。

2019年2月8日

千葉エコ・エネルギー株式会社

2月11日（月・祝）に千葉大学で開催される「Chiba Winter Fes 2019」にて、さつまいもジャムを販売します。

千葉大学発ベンチャー企業の千葉エコ・エネルギー株式会社（代表：馬上丈司 本社：千葉県千葉市）とその関係会社である株式会社つなぐファーム（代表：富岡弘典 本社：千葉県千葉市）は、2018年2月より千葉市緑区大木戸町にてソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）を通した自然エネルギーの普及と農業課題の解決に取り組んでいます。

このたび、2019年2月11日（月・祝）に千葉大学で開催される「Chiba Winter Fes 2019」に出店いたします。千葉の産物を千葉で消費する宇「千産千消」をコンセプトとした飲食店ブースにて、自社の農場にて生産した千葉県産サツマイモで作ったさつまいもジャムを販売します。

このさつまいもジャムは、2018年2月8日から農業参入し、一周年の節目とも言える商品であり、千葉県産さつまいもの風味を活かした本商品をご賞味ください。

記

イベント：Chiba Winter Fes 2019

日時：2019年2月11日（月・祝） 10時00分～

場所：千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館

千葉県稲毛区弥生町1-33

内容：「環境問題の身近さを体感し、意識するきっかけを」「学生の力で千葉を盛り上げよう」というコンセプトで、千葉大学の学生および地域の人々に楽しみながら環境について考えてもらうことを目指しているイベントです。

主催：千葉大学環境ISO学生委員会（千葉大学内 学生組織）

1. 概要・背景

株式会社つなぐファームは、千葉県千葉市緑区大木戸町で、『農地・ひと・地域を次の世代につなぐ』をコンセプトとして掲げ、千葉エコ・エネルギー株式会社のメンバーが設立した農業法人です。未来のために農地・ひと・地域をつなぐ農業を目指し、農業に取り組んでいます。

私たちつなぐファームは千葉市内に農地を借り、ソーラーシェアリングの設備を作ると同時に、地力を回復する取り組みから農業を始めました。この一年間で、ニンニクや里芋、サツマイモ、落花生などの様々な作物を生産・収穫を行い、目指す農業の実現に向けて取り組みを行っています。

ソーラーシェアリングは、耕作地の上にソーラーパネルを設置し、一つの土地に降り注ぐ太陽の光を発電と耕作でシェアする次世代型の農業です。発電による収入と農業による収入、その両方を得られるので、栽培期間や農閑期など、作物を収穫・販売できない季節でも、発電による定期的な収入を期待することができます。

千葉大学という立地もあり、老若男女問わず、様々な来場が見込まれる「Chiba Winter Fes 2019」で、農地・ひと・地域をつなげることを目的とした私たちの一年目の集大成として弊社農場で収穫したサツマイモを100%使用したジャムを販売し、多くの方に地元千葉を感じていただきたいと考えております。

2. 商品詳細

シルクスイートと紅はるか、二種類のジャムをご用意しています。どちらもやさしい甘さに仕上がっており、パンや餅につけて食べるだけでなく、お菓子作りにも使っていただけます。レモンやスパイスで風味を足して楽しむこともできます。



【さつまいもジャム】

シルクスイート・紅はるか 二種類

原料：千葉市緑区大木戸町産

サツマイモ生産：株式会社つなぐファーム

商品加工：企業組合情熱市原ワンハート

【こちらで農業を行なっております】
千葉エコ・エネルギー株式会社 大木戸圃場

2018年4月より、千葉県千葉市緑区大木戸町にて、農業を開始しました。ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）設備の下では、サツマイモや里芋などの栽培を行なっています。



JR外房線 土気駅より車で20分

■ 会社概要

商号 : 千葉エコ・エネルギー株式会社
代表者 : 代表取締役 馬上 丈司
所在地 : 千葉県千葉市稲毛区弥生町2-15 西千葉浪花ビル3F
事業内容 : 自然エネルギー事業化支援, 自社発電事業, 農業
URL : <https://www.chiba-eco.co.jp/>
TEL : 043-301-6998
Email : contact@chiba-eco.net

■ お問い合わせ先

千葉エコ・エネルギー株式会社 富岡弘典
TEL : 043-301-6998
Email : contact@chiba-eco.net